

令和7年度 第1回

参加無料

内閣府
Cabinet Office

“チャレンジ！未来技術”講習会

～【移動困難克服編】先進技術を活用した地域課題の解決方法～



日常生活の用務を
足すことができない

買い物に
行けない

趣味が制限される

荷物の多い
移動ができない

通院機会が減る



移動に関してこんな悩みを抱える市民の課題解決に向け、今回は未来技術※を活用し、人の移動支援を行う自動運転を社会実装させた四條畷市と人の移動が伴わない遠隔診療の実証実験を行う河内長野市に社会実装・実証実験に至るまでの過程（市民の反響、苦悩）や取組について講演いただきます。

○大阪府四條畷市

地域課題

坂道の多いニュータウン内の住民は、将来の移動手段に不安を抱える方が多く、地域住民の高齢化が進む前に、移動手段の確保や買い物等の外出機会に対する不安解消が必要。

課題解決に向けた取組

自動運転車の導入・運行【自動運転】

地域ボランティアスタッフ
「たわらコネクトカート」による運行を開始。地域内移動を可能とした。



○大阪府河内長野市

地域課題

市民、医師ともに高齢化が進んでいることから、住み慣れたまちで暮らし続けるための医療の在り方の検討が必要。

課題解決に向けた取組

行政・医療・介護の多職種連携によるデータ連携及び遠隔診療実証事業
【AI、5G、クラウドコンピューティング】
電子聴診器等を用いた遠隔診療の実証実験、サテライト診療に向けた課題の検討



対象者

※未来技術とは 自動運転、AI、IoT、キャッシュレス、ロボット、ドローン、クラウドコンピューティング、5G、ブロックチェーン、VR/AR、ビッグデータなど

未来技術を活用した地域課題の解決にご興味のある自治体職員 ※役職関係なくお申込み可能です。



ファシリテーター

筑波大学
システム情報系特令教授
川島宏一 様

【お申し込み】は
下記 URL または QRコード から



申込期限
令和7年7月10日17:00まで

<https://forms.office.com/r/QfK0eueEBJ>

●プログラム

①取組事例紹介 [14:00～14:45]

大阪府四條畷市（自動運転）
大阪府河内長野市（遠隔診療）

②座談会 [14:45～15:25]

筑波大学システム情報系特令教授 川島宏一様にファシリテーターを担っていただき、未来技術を活用した地域課題の解決に向けた取り組みについて登壇自治体を交えパネルディスカッションをしていただきます。

③質疑応答 [15:25～15:35]

④未来技術社会実装事業の概要説明 [15:35～16:00]



2025

7 / 11

(金)

開催/オンライン

14:00～16:00

問い合わせ先

【講習会の内容について】

内閣府地方創生推進事務局（主催）担当：外村、松村
メール：g.mirai.s5m@cao.go.jp 電話：03-6206-4617

【参加申し込みについて】

株式会社アルテップ（内閣府委託事業受託者）担当：三村、柴田
メール：mirai@artep.co.jp 電話：03-6804-2883